

## 第 34 回定期総会アピール

### 職場を基礎に、憲法を守りいかすとりくみをすすめ、 どの子にもゆきとどいた実験・実習教育の充実を

全教実習教員部第 34 回定期総会は、どの子にもゆきとどいた実験・実習教育の充実と、実習教員の待遇改善を求めて 19 組織・19 名参加のもと、オンラインにて本日ここに開催されました。

世界ではロシアのウクライナ侵攻、中国、北朝鮮の活発な軍事行動などとても不安定な情勢が続いています。一方国内では、「コロナ禍」は 3 年目となり、昨年より始まったワクチン接種により徐々に行動制限のない平常時を取り戻そうとされていますが未だ終息の目処がたちません。また、政府による政策によりここ 30 年間実質賃金が上がらず、増税や値上げにより生活が大変苦しくなっています。このような殺伐とした社会情勢の中、学校が本来あるべき姿についてもう一度教員間で協同し、子どもたちの思いに向き合い、ていねいに声を聴き、教育について子どもたち・保護者・地域の方々と共に語り合い、知恵を出し合うことが求められています。

2022 年 10 月 8 日に開催された第 30 回全国学習交流集会は、各組織の違いを超えて全国から 22 組織 52 名が参加し、3 年ぶりに参集型でおこなわれました。全体会では、備前焼体験を通し改めて子どもたちの目線を学ぶことが出来ました。分科会では、私たち実習教員は専門職として日々奮闘し、安全面や実験・実習について様々な工夫を凝らし子どもたちの成長を支えている様子や、統廃合の問題や日頃職場で抱えている諸問題などについて交流しました。

政治の世界に目を向けると、2022 年第 26 回参議院選挙の応援演説中に安倍晋三元総理が銃撃され亡くなりました。どんな理由があろうと言論を暴力で踏みつける行為は絶対に許されません。参議院選挙では自民、公明の与党が 146 議席となり、改憲派が議席のほとんどを占めることとなりました。岸田内閣が発足し 1 年以上がたち、安倍元総理の国葬問題、旧統一教会の対応、大臣の不祥事、防衛力強化の増税案などの不誠実さにより内閣支持率が急降下しています。追い打ちをかけるように急激な円安や物価上昇、生活に必要なライフラインの大幅な値上げなど、国民は困窮し助けを求めているのに岸田内閣は、一向に国民目線の政治を実現することができていません。このような時こそ民意を結集し、改憲を許さず、憲法を守りいかそうと声をあげる幅広い運動が求められています。

第 34 回定期総会では「1. 子どもたちの現状と、実験・実習教育の充実に向けたとりくみ」「2. 賃金・生活・権利のとりくみ」「3. 組織拡大強化・実習教員部運動のとりくみ」を討論の柱に据え、参加代議員からは「コロナ禍における実験・実習教育と実習教員への影響」「昇給停止や再任用賃金を含めた、実習教員の賃金改善に向けたとりくみ」「実習教員に向けられる様々な攻撃に対すとりくみ」を中心に多数の発言がなされ、旺盛な討論が交わされました。全教実習教員部に集う全国のみなさん、今総会で決定された 2023 年度運動方針に則り、学校種別・教科の垣根をこえた連帯によって成し遂げられる私たちの運動の到達点をめざし一丸となって共にがんばりましょう。

#### 【全国の実習教員のみなさん】

私たち全教実習教員部は、長年にわたり全国各地の仲間と連帯した運動で、職名・呼称問題での前進や、1 級・2 級賃金の改善など、さまざまな要求の実現に向けて奮闘し多くの待遇改善を実現してきました。

みなさん、これまで積み重ねてきた運動に自信と確信をもち、あらゆる分野での国民的な共同と発展をすすめ、憲法を守りいかし、どの子にもゆきとどいた実験・実習教育の充実と保障がなされるよう全力を尽くしましょう。